



学校だより

4 月号

令和2年4月7日

「光輝く下野谷っ子」をめざして

校長 高橋 義成

はじめに、保護者の皆様にご心配の声をたくさんいただきました。本当にありがとうございます。この難局を皆様と乗り切れるよう、努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策のため、横浜市立学校でも4月8日(水)から4月20日(月)までを休校とする通知が4月3日の夕方に届きました。世界では0歳児でも死亡例が出ており、感染源が特定できない事例が増加しています。刻々と変わっていく情勢により、国や市町村などが方針を転換する場面も見られます。誰にも先のことが分かりませんが、私たちにできることを探し出し、着実に前進していく所存です。しばらくはメール配信とホームページを使っての発信が頼りになってしまうかと思っております。改めて保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4月6日にはピカピカの1年生67名を迎え入れ、全児童数430名、全教職員数39名、総勢469名をもって、令和2年度がスタートしました。昨年度は、私も含め約半数の職員が入れ替わり、新生下野谷小学校の新たな土台作りに取り組んだ1年間でした。何かを変えるときには、様々なハードルが生まれ、エネルギーも必要になります。しかし、そのようなときにあっても保護者の皆様や地域の皆様は、それぞれの立場でできることを考え、たくさんのお支えをいただくと私たちは感じています。

今年度は、年間予定にも大きな変更が求められるかもしれません。常に子どもを中心において、心と体、学力等の育成につながるように検討し、進めてまいります。令和2年度もよろしくお願ひいたします。

～下野谷小学校に、子どもたちの歓声が響くことを願ひながら、信じながら～